



2020年3月30日

各 位

会社名 株式会社スタジオアリス  
 代表者名 代表取締役社長 牧野俊介  
 (コード番号: 2305 東証第一部)  
 問合せ先 経営企画室長 中井俊宏  
 (TEL. 06-6343-2600)

### 特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年2月期において、下記のとおり特別損失を計上し、それに伴い2019年4月10日に公表いたしました2020年2月期(2019年3月1日～2020年2月29日)の連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の計上

当社は、主力である写真館事業においてエリア収益力の向上を図るため、今後を見据えた店舗統合を当初の計画数以上におこなったことや、自社競合等で不採算店舗が増加したことに伴い、固定資産の減損損失約481百万円を特別損失に計上することといたしました。加えて、2018年8月に撮影したお子さまの日常写真をスマートフォンで簡単に記録・整理できるアプリ「グロースナップ」の配信を開始いたしましたが、業績が当初計画を下回って推移していることから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、約380百万円を減損損失として特別損失に計上することといたしました。

#### 2. 2020年2月期 連結業績予想数値の修正 (2019年3月1日～2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,600	4,020	4,030	2,050	120.70
今回修正予想(B)	38,879	3,245	3,330	1,209	71.22
増減額(B-A)	△1,720	△774	△699	△840	
増減率(%)	△4.2	△19.3	△17.4	△41.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年2月期通期)	39,643	4,106	4,122	2,036	119.93

#### 3. 修正の理由

売上高につきましては、当社単体において、更なる需要とシェアの拡大を図るべく営業活動に取り組みましたが、お宮参りやお節句撮影等の件数獲得不足や「グロースナップ」アプリ事業が計画を下回ったこと等により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、前述の売上高が前回発表予想を下回る見込みになったことにより、営業利益並びに経常利益が前回発表予想を下回る見込みとなりました。また、上記「1. 特別損失の計上」に記載の特別損失の計上に伴い、親会社株主に帰属する当期純利益におきましても前回発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、配当予想の修正はありません。

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

以 上